

SGmailとRubyとは

- なぜSGmailを作ったか？
- 候補となった言語と主観的評価
- Ruby/Tkで作ってみて
- 私的Ruby/Tkの評価

なぜSGmailを作ったか？

- 会社でも自宅でも重複せずにメールを読みたい
- 時にはモバイルもしたい
- IMAPを使おう
- X11R6で動くIMAP対応MUAがない！

候補となった言語と主観的評価

- C/C++
- Tcl/Tk
- Perl/Tk
- Ruby/Tk

C/C++

- 速度面では一番
- × 気軽にプログラミングと言うわけにはいかない

Tcl/Tk

- 簡単にwidgetを使える
- 漢字の入力はOK
- × Tclの文法には馴染めなかった
- × 4.2ベースではsocketが扱えない

Perl/Tk

- Perlは良くわかっている
- × Tk3.4(?)ベースで古い
- × 漢字の入力がダメ

Ruby/Tk

- 文法的にはPerlに似ていて馴染みやすそう
- 漢字の入力はOK
- socketも扱える
- OOPで大きめのプログラムも作れそう
- × 新しい言語を学習しなければならない
- × OOPは難しそう

Ruby/Tkで作ってみて

- プログラムの本質以外の部分は記述しなくて良い
- TkとOOPの親和性が良い
- 下手なフレームワークが無い
- デバッグが短時間でできる
- 日本語のサポート
- 最新のTcl/Tkを使う事が可能
- マルチプラットフォームに対応できる
- 開発時間が短くて済んだ
- 結構速い

本質以外の部分は記述しなくて良い

- ヘッダ記述が無い
- OOPも最低限の記述で可能
- イテレータ等の便利な機構もある

TkとOOPの親和性が良い

- Tk周りのインターフェースが良くできている
- 継承で専用のクラスを作れる

下手なフレームワークが無い

- 下手なフレームワークは邪魔もの
 - 昔MFCで苦勞をしたから(^_^;)
- 自分で作ったフレームワークが一番良い
 - 昔DOSのGUIライブラリを作った経験から

デバッグが短時間でできる

- インタプリタはターンアラウンドタイムが短い

日本語のサポート

- 始めから日本語の扱いを考慮している

最新のTcl/Tkを使う事が可能

- Ver 2.33からTcl/Tk8.1をサポート

マルチプラットフォームに対応できる

- Ver 2.33からはWindows9{5|8}もサポート
- Ruby/TkさえあればOK

開発時間が短くて済んだ

- プロトタイプ作成に約 4 ヲ月
 - Ruby, Tk, IMAP を学習しながらなら早い？
- Ver 1.0 が約 2 ヲ月
- Ver 2.0 もほとんど作り直しで 2 ヲ月

結構早い

- Pentium166MHz程度のマシンで結構快適
- WindowsでもPentium500MHzでもまあまあ
 - 結構shift-jis UTF8のオーバーヘッドがある

私的Ruby/Tkの評価

- RubyはPerlと同じレベルの言語ではない
 - CGIだけに使うのではもったいない
- 結構大きいプログラムもきちんと動く
 - Netscape並にメモリは食いますが(^_^;)
- GUIプログラミングに最適
 - Tcl/Tkレベルに一般化して欲しい
 - Tcl/Tkよりプログラミングは楽
 - Gtkだって使えるぞ
- 比較的簡単にマルチプラットフォーム化できる
 - Windows版も簡単に作れた
 - Mac版Ruby/Tkに期待
- 敵はjava ?
- みんなで使えば普及する ?